

平成 23 年 12 月 9 日

各位

株式会社 TOKAI

環境とお財布に優しいゼロエネルギー住宅⁽¹⁾ 「ZeroEst(ゼロエスト)」販売開始のお知らせ

株式会社 TOKAI（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：西郷正男、以下 TOKAI）は環境に配慮した、低炭素社会の実現を推進する住まいとして「ゼロエネルギー住宅・ZeroEst(ゼロエスト)」を新たに商品化し、12月10日から静岡県内で発売いたします。

TOKAI は、「あなた規格をデザインします」をモットーに、お客様のライフスタイルを尊重し、快適かつ安全・安心な住宅作りを目指してまいりました。特に TOKAI 独自の仕様「FXシリーズ」は高気密・高断熱の住宅として、温熱環境・空気環境・維持管理・劣化対策において住宅性能表示制度の最高等級に適合し得る優れた性能を有しております。

「ZeroEst(ゼロエスト)」は、この「FXシリーズ」を基に、創業60年来培ったエネルギー事業者としてのノウハウを活かし、暮らしで用いるエネルギーを自給自足し、低炭素社会の実現を可能にする ゼロエネルギー住宅 として開発されました。

「ゼロ・エネルギー・ストーリー (Zero Energy Story)」の略称として名づけられた「ZeroEst(ゼロエスト)」は、太陽光発電システム(4.9kw相当)と太陽熱温水利用システムのWソーラーシステムを標準装備し、更に節電効果の大きい「LED照明」を積極的に採り入れるなど、エネルギーや断熱性能に関する様々な工夫を施しています。

その結果「ZeroEst(ゼロエスト)」は、従来の家に比べ「生活で使うエネルギー」をできる限り減らし(およそ40%削減：ゼロエスト代表プランによる当社比較)、それでも消費するエネルギーは、太陽光発電システムによる「創エネルギー」によってカバーする住宅、つまり【「使うエネルギー」－「創るエネルギー」＝「プラス・マイナス 0」】を実現可能にした住宅です。

更に、省エネ生活をサポートするため家庭内のエネルギーの「見える化」、いわゆるHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)や、電気自動車あるいはプラグインハイブリット車に適応する家庭用充電コンセントを備え、将来のエネルギーの最適需給にも対応し得る住宅です。

注(1)ゼロエネルギーの計算は、「ゼロエスト」企画プランに対し、(財)建築環境・省エネルギー機構「自立循環型住宅への設計ガイドライン」のエネルギー基準値を基に、当社がエネルギー消費量と光熱費を算出したものです。(建設地は静岡県静岡市とし、一定の気象条件・家族構成を想定した場合のものです)プランの変更や建設地・家族構成及び気象条件が異なる場合はこの限りではありません。

記

1. プランコンセプト

○「L字」のプラン。

「L」のくぼみの庭を、家族が「集う」空間、将来の増築・減築に対応し得る「余白」の空間として位置づけ、家族と家の「今」と「未来」を見つめる空間といたしました。

ウッドデッキを通じてLDKとつながるこの庭は、野鳥や小さな生物が集い、周りの自然環境と調和することによって、地域の良好な住環境の形成にも寄与します。

○奥様とお財布に優しい家。

日頃家事に忙しい奥様が快適に過ごせる様に、専用の趣味空間「momスペース」や家事空間「パントリー」を設け、家事動線に配慮した設計と致しました。

またゼロエネルギー住宅は光熱費を大幅に削減（年間およそ25万円分の光熱費を削減：ゼロエスト代表プランによる当社比較）し、奥様のお財布にも優しい住まいです。

つまり「ZeroEst (ゼロエスト)」は、自然への負担軽減だけでなく、住宅にかかる費用（住宅ローンや維持管理）の負担も軽くすることができる住宅です。

2. エネルギー・コンセプト

【住宅で使うエネルギー】＝【①省エネルギー・②創るエネルギー】＝0

①省エネルギーの工夫

【暖冷房】 ・断熱材は硬質発砲ウレタンフォームを用い均一な断熱・気密性能を確保。開口部にはアルミと樹脂を複合させた高性能な断熱サッシを採用。次世代省エネルギー基準をなんなくクリアし、暖冷房にかかるエネルギーを削減しています。

・夏季の自然風を利用し、冷房の使用を抑え快適に過ごすことができます。その訳は、風が心地よく建物内を通り抜けるよう建物の中心に通気塔（吹き抜け）を設け、更には縦すべり窓を東西側の外壁に配置しできる限り風を室内に取り込む工夫を施しているからなのです。

・南面の大きなバルコニーと、南側の窓に取り付けられた「外付けブラインド」により日射の調整を行っています。夏場は陽射しを遮り、反対に冬場は暖かな太陽の熱を室内に取込むように配慮しました。

【照明】 ・在室時間の長いLDKなどにはLED照明を積極的に採用しています。

【給湯】 ・太陽熱温水利用システム（3m³, 1500）と高効率給湯器（エコジョーズ）を標準搭載しています。

【節水】 ・節湯型水栓（キッチンと浴室）並びに節水型トイレを標準採用しています。

②創るエネルギー

【太陽光発電】 ・4.9KW（単結晶モジュール）システムを標準搭載しています。

③将来のエネルギー需要への対応

【電気自動車への対応】 ・EV/PHV充電用コンセントを標準採用しています。

④エネルギーの最適需給への対応・省エネ意識促進機能

【エネルギーの「見える化」】 ・HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を標準搭載しています。

3. サステナビリティ・コンセプト

○繰り返しの地震に強い、耐震×制震の「ダブルセーフ工法」。

- ・品確法における耐震等級3をクリア。
- ・制震ダンパー「GVA」による地震動エネルギーの吸収。

「耐震×制震 ダブルセーフ工法」は、地震時における建物の揺れをおよそ半分に抑えることが可能です。

○設計、施工からアフターサービスまでお客様を「トリプルガード」。

【建築中の安心】 ・地震保険付火災保険に加入しています。

【建築後の安心】 ・TOKAI ホームセキュリティサービス並びに
・人感センサー付外灯（4方位）が標準装備です。

【いつまでも続く安心】 ・構造躯体・防水性能について品確法で定められている10年の
瑕疵担保責任を上回る20年保証を実施しています。
・住まいの定期点検を行っています。お引渡しから定期的にお客様のお宅を訪問、きめ細かなチェックをさせていただいております。
・急なお住まいのトラブルも安心。24時間ご相談窓口を設けてお客様のご要望に迅速に対応しています。

4. 商品概要

○構造： 木造在来軸組工法（木質構造パネル工法）

○工法： 「耐震×制震 ダブルセーフ工法」

○企画プラン数： 全12プラン

○販売地域： 静岡県内（一部伊豆エリア除く）

○販売価格： 63.7万円/坪（延床面積）～、
代表プラン130.0㎡（延床面積）およそ2,620万円。

○発売日： 平成23年12月10日～

○総合環境性能：

- ・次世代省エネ基準（品確法・IV地域）
- ・CASBEEすまい戸建 Sランク【自己評価】
- ・住宅省エネラベル
（省エネ法におけるトップランナー基準・IVb地域【自己評価】）
- ・長期優良住宅適合
（耐震等級3、劣化対策等級3、省エネルギー対策等級4、
維持管理対策等級3、ホルムアルデヒド対策等級3）

○一次エネルギー消費量表示：

全12プランとも一次エネルギー消費量の表示あり

5. 年間一次エネルギー消費量 計算結果

一次エネルギー消費量比較	暖房	冷房	照明	換気	給湯	太陽光	家電	調理	合計
ZeroEst	10.8	3.6	9.2	1.4	9.0	▲ 52.7	13.5	3.5	▲ 1.7
従来型住宅	15.9	5.9	12.8	3.2	29.7	0.0	13.5	3.5	84.5

単位：GJ【ギガジュール】

※上記表「ゼロエスト NO.03」の一次エネルギー消費量を算出したもので、比較は当社比となります。

【計算方法】「ゼロエスト」企画プラン（NO.03）に対し、（財）建築環境・省エネルギー機構「自立循環型住宅への設計ガイドライン」のエネルギー基準値を基に、当社がエネルギー消費量と光熱費を算出したものです。（建設地は静岡県静岡市とし、一定の気象条件・家族構成を想定した場合のものです）プランの変更や建設地・家族構成及び気象条件が異なる場合はこの限りではありません。

【従来型住宅】は、新省エネルギー基準（H4）相当の住宅を想定。

6. 外観パース



※外観パースは、一部オプションを含むモデルプランのイメージとなります。

以上

【報道に関するお問い合わせ】

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室 担当：酒井

TEL：054-273-4878

【商品に関するお問い合わせ】

株式会社TOKAI 住宅部 担当：武内

TEL：054-273-4815